

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第122回）議事概要

1 日時 平成28年10月12日（水） 14時30分～16時00分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

伊東 晋（分科会長）、鈴木 陽一（分科会長代理）、相田 仁、
青木 玲子、安藤 真、三瓶 政一、前田 香織、
水嶋 繁光、森川 博之（以上9名）

（2）専門委員（敬称略）

多氣 昌生（以上1名）

（3）総務省

（情報通信国際戦略局）

武田 博之（総括審議官）、野崎 雅稔（技術政策課長）

（総合通信基盤局）

富永 昌彦（総合通信基盤局長）、渡辺 克也（電波部長）、
秋本 芳徳（基盤局総務課長）、田原 康生（電波政策課長）、
杉野 勲（移動通信課長）、坂中 靖志（電波環境課長）、
関口 裕（電波利用環境専門官）

（4）事務局

中村 伸之（情報通信国際戦略局情報通信政策課管理室長）

4 議題

（1）答申事項

- ①「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「CISPR
杭州会議対処方針」について

【昭和63年9月26日付け電気通信技術審議会諮問第3号】

【内容】

本件は、10月24日より中国の杭州にて開催されるCISPR総会及び各小委員会の対処方針として、無線通信に対する各製品の妨害波の影響を総合的に勘案し、我が国の利益と国際協調を考慮して、大局的に対処していくこととしており、それについて審議を行ったもの。

②「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「CISPR規格16-1-1及び16-1-4の国内規格化」について

【昭和63年9月26日付け電気通信技術審議会諮問第3号】

【内容】

本件は、9 kHzから18GHzまでの無線周波妨害波の測定装置の特性等及び放射妨害波を測定するためのアンテナと試験場の仕様等に関して規定している国際規格であるCISPR16-1-1及び16-1-4を国内規格化する審議を行ったもの。

(2) 諮問事項

「新世代モバイル通信システムの技術的条件」について

【平成28年10月12日付け諮問第2038号】

【内容】

本件は、「超高速」だけでなく、「多数同時接続」、「低遅延・高信頼」といった特徴を有し、IoT時代のICT基盤として様々な分野での活用が期待されている第5世代移動通信システム（5G）の早期実現に向けて、「新世代モバイル通信システムの技術的条件」について諮問が行われたもの。

(3) 議決事項

「情報通信技術分科会における委員会の設置（平成13年1月17日情報通信審議会情報通信技術分科会決定第3号）」の一部改正について

【内容】

上記（2）について調査検討を行うため、新たに「新世代モバイル通信システム委員会」を設置した。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 高橋、加藤、中山

電 話：03-5253-5957

F A X：03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。